

平成26年第5回防府市議会臨時会会議録

○平成26年11月25日（火曜日）

○議事日程

平成26年11月25日（火曜日） 午前10時 開会

- 1 開 会
 - 2 会議録署名議員の指名
 - 3 会期の決定
 - 4 市長行政報告
 - 5 承認第 3号 専決処分の承認を求めることについて
 - 6 報告第31号 専決処分の報告について
報告第32号 専決処分の報告について
 - 7 報告第33号 契約の報告について
 - 8 議案第88号 財産の取得について
 - 9 議案第89号 非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等中改正について
議案第91号 平成26年度防府市一般会計補正予算（第6号）
議案第92号 平成26年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）
議案第93号 平成26年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
議案第94号 平成26年度防府市索道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第95号 平成26年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第1号）
議案第96号 平成26年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第2号）
議案第97号 平成26年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
議案第98号 平成26年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
 - 10 議案第90号 防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について
-

○本日の会議に付した事件

目次に記載したとおり

○出席議員（25名）

1番 久保潤爾君

2番 橋本龍太郎君

3番	木村一彦君	4番	清水浩司君
5番	藤村こずえ君	6番	和田敏明君
7番	平田豊民君	8番	田中敏靖君
9番	中林堅造君	10番	三原昭治君
11番	山田耕治君	12番	重川恭年君
13番	高砂朋子君	14番	山本久江君
15番	安村政治君	16番	吉村弘之君
17番	上田和夫君	18番	松村学君
19番	田中健次君	20番	山下和明君
21番	山根祐二君	22番	安藤二郎君
23番	河杉憲二君	24番	今津誠一君
25番	行重延昭君		

○欠席議員

なし

○説明のため出席した者

市長	松浦正人君	副市長	中村隆君
教育長	杉山一茂君	代表監査委員	中村恭亮君
総務部長	吉川祐司君	総務課長	林慎一君
総合政策部長	持溝秀昭君	生活環境部長	福谷真人君
健康福祉部長	藤津典久君	産業振興部長	山本一之君
土木都市建設部長	金子俊文君	入札検査室長	金谷正人君
会計管理者	桑原洋一君	農業委員会事務局長	末岡靖君
監査委員事務局長	藤本豊君	選挙管理委員会事務局長	福田直之君
消防長	牛丸正美君	教育部長	原田知昭君
上下水道局次長	大田隆康君		

○事務局職員出席者

議会事務局長	中村郁夫君	議会事務局次長	中司透君
--------	-------	---------	------

午前10時 開会

○議長（行重 延昭君） ただいまから、平成26年第5回防府市議会臨時会を開会いたします。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

執行部におきましては、熊谷産業振興部理事が欠席する旨の届け出に接しておりますので、御報告を申し上げておきます。

会議録署名議員の指名

○議長（行重 延昭君） 本日の会議録署名議員を御指名申し上げます。

19番、田中健次議員、20番、山下議員、御両名にお願い申し上げます。

会期の決定

○議長（行重 延昭君） 会期についてお諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、今期臨時会の会期は、本日1日限りと決定をいたしました。

議事日程につきましては、お手元に配付しております日程に基づいて進行したいと思いますので、よろしく御協力のほどお願いを申し上げます。

市長行政報告

○議長（行重 延昭君） これより、まず市長の行政報告を受けます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

○市長（松浦 正人君） 国民健康保険料の賦課誤りについて御報告申し上げます。

本件は、平成26年度の国民健康保険料の賦課に誤りがあったことが判明したものでございます。

このことは、本年4月からの国民健康保険料の軽減措置の対象の拡大に伴い、保険料の賦課を行うための国民健康保険システムの改修を行いましたところ、改修後の当該システムにおいて、保険料の軽減措置のための基準となる所得判定基準額を算出する際の世帯の被保険者の数に、誤って国民健康保険に加入していない世帯主を含んで当該基準額が計算されたことにより、本来であれば該当にならない世帯に対して、保険料の5割軽減を適用し、実際に賦課した保険料が本来納めていただくべき保険料に比べて過少となったもので

ございます。

この賦課誤りにより、本来の保険料と実際に賦課した保険料との差額が発生いたしました世帯が35世帯、金額にして95万9,440円につきましては、対象の世帯に対して戸別訪問により賦課誤りについてお詫びするとともに、正しい保険料の納付をお願いいたしましたところ、全ての世帯において御了解をいただいたところでございます。

このような事態となり、市民の皆様をはじめ関係各位に多大な御迷惑をおかけしたことににつきまして深くお詫び申し上げます。

今後はチェック体制を強化し、検証作業を入念に行うことで再発防止に努めてまいります。

続きまして、生活保護費返還請求事件の判決の確定について御報告申し上げます。

本件は、平成25年9月5日に本市を被告として提訴されたものでございますが、山口地方裁判所において審理が進められ、本年8月6日の第7回口頭弁論を最後に結審し、10月22日に判決の言い渡しが、行われました。

判決は、「原告の請求をいずれも棄却する。」という内容でございましたが、原告が控訴しなかったため市の勝訴が確定したことを11月12日付の判決確定証明書により確認いたしましたところでございます。

なお、弁護士に対する成功報酬金等につきましては、本日、補正予算として御審議いただくこととしております。

続きまして、損害賠償請求事件の応訴について御報告申し上げます。

この訴えは、本年10月14日に清水満氏から防府市を被告として山口地方裁判所に提出されたものでございます。

訴えの内容は、本市が行った林道地吉線の工事において、斜面の崩壊の危険が生じたことにより、当該林道の一部について通行禁止としたことで、原告が、既に伐採していた木材について当該林道を利用して搬出することができずに、長時間風雨にさらされた結果、当該木材の劣化により損害をこうむったとして、市を被告とした損害賠償請求の訴状が出されたものでございます。

本市といたしましては、本訴状の内容は、承服しがたいものでございますので、市の顧問弁護士であります中山弁護士を、この訴訟の代理人に委任し、これに対応してまいります。

なお、訴訟に早急に対応する必要がございますので、弁護士の着手金につきましては、予備費を充用させていただきました。

以上、御報告申し上げ、行政報告を終わります。

○議長（行重 延昭君） ただいまの市長行政報告に対する質疑がございましたら、お願いいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 質疑を終結し、市長行政報告を終わります。

承認第3号専決処分の承認を求めることについて

○議長（行重 延昭君） 承認第3号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

○市長（松浦 正人君） 承認第3号専決処分の承認を求めることについて御説明申し上げます。

本案は、平成26年11月21日の衆議院解散から40日以内に執行される、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に伴い、平成26年度の一般会計予算を補正する必要が生じましたが、市議会にお諮りする時間的余裕がございましたので、専決により措置したものをこのたび御承認いただくものでございます。

補正の内容につきましては、歳出では、選挙の執行に要する報酬等の経費を計上し、歳入では、これと同額を県支出金及び諸収入に計上したものでございます。

御承認いただきますようお願い申し上げます。

○議長（行重 延昭君） 本件に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 質疑を終結してお諮りいたします。

本件については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 討論を終結してお諮りいたします。

本件については、これを承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、承認第3号については、これを承認することに決しました。

報告第31号専決処分の報告について

報告第 3 2 号専決処分の報告について

○議長（行重 延昭君） 報告第 3 1 号及び報告第 3 2 号の 2 議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

○市長（松浦 正人君） 報告第 3 1 号及び報告第 3 2 号の専決処分の報告について一括して御説明申し上げます。

本案は、いずれも議会の委任による専決処分をすることができる事項に基づき、損害賠償の額を決定したものでございます。

まず、報告第 3 1 号でございますが、平成 2 5 年 1 1 月 1 日午後 6 時 1 6 分ごろ、文化財課の職員が公務のため車両で文化財課の公用車駐車場から県道防府停車場向島線に進入しようとした際、県道防府停車場向島線の歩道を自転車で北へ進行していた相手方が、文化財課の職員が運転する車両との接触を回避しようとして転倒し、相手方が負傷し、当該自転車等が破損したものでございます。

負傷された方の治療及び自転車等の修理も終了し、示談が成立いたしましたので、これを専決処分したものでございます。

次に、報告第 3 2 号でございますが、平成 2 6 年 8 月 4 日午後 4 時ごろ、課税課の職員が公務のため車両で移動中、千日公園の南側の千日二丁目 8 5 9 番地先において方向転換をしようとした際、市道新橋阿弥陀寺線を西へ進行してきた車両をよけて課税課の職員が運転する車両の前方に移動してきた相手方に接触して転倒させ、相手方が負傷したものでございます。

負傷されました方の治療も終了し、示談が成立いたしましたので、これを専決処分したものでございます。

なお、職員の交通事故防止につきましては、平素から十分に注意を促しておりますが、今後、交通安全指導をより一層徹底し、事故防止に努めてまいりたいと存じます。

以上、御報告申し上げます。

○議長（行重 延昭君） ただいまの補足説明に対して一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 以上で、報告第 3 1 号及び報告第 3 2 号を終わります。

報告第 3 3 号契約の報告について

○議長（行重 延昭君） 報告第 3 3 号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

○市長（松浦 正人君） 報告第33号契約の報告について御説明申し上げます。

本案は、議決事件に該当しない契約及び財産の処分についての報告に関する条例第3条第1項の規定により、防府市障害福祉システム一式賃貸借契約につきまして御報告申し上げます。

本契約は、現在進めております防府市行政情報システム再構築事業のうち、障害者福祉業務のシステムの再構築に係るものであり、公募型プロポーザル方式の手続により審査を行いました結果、システムの構築者として株式会社両備システムズを選定し、同社と賃貸借契約を締結したものでございます。

これをもちまして報告にかえさせていただきます。

○議長（行重 延昭君） 本件に対する質疑を求めます。3番、木村議員。

○3番（木村 一彦君） 一つは、このシステムを賃貸借するということがよくわからないんですが、これについてもうちちょっと御説明を願いたいと思います。

それからもう一点は、履行の場所が防府市役所及び株式会社ジャネックス宇部iDCとなっていますが、これはどういうことなのでしょうか。市役所内だけでなく、ほかの会社で履行するという点を、もう少し説明していただきたいと思います。

○議長（行重 延昭君） 健康福祉部長。

○健康福祉部長（藤津 典久君） はい、お答えいたします。

10ページに履行の場所として、おっしゃるとおり書かれております。

こういったシステムを端末機で使うのは市役所になります。ただ、下に書いてあるジャネックスにつきましては、これはデータセンターということで、システムのメンテとか、データを保管していただいておりますということで、履行場所に入れております。そういったことでございます。

もう一点、賃貸借契約というのは、そのシステムをうちが買うんでなくて、これから債務負担行為になるんですが、うちが5年間、お借りするという形になります。それで賃貸借契約ということになっております。

○議長（行重 延昭君） 3番、木村議員。

○3番（木村 一彦君） システムを借りるということは、ソフト面の契約なんだろうと思うんですが、システムを使わせてもらうということで、何というか、特許とかそういうものにかかわって、あれですか、その借りる、それを使わせてもらう料金ということなんじゃないかな。

○議長（行重 延昭君） 健康福祉部長。

○健康福祉部長（藤津 典久君） はい。そのとおりでございます。

○議長（行重 延昭君） 19番、田中健次議員。

○19番（田中 健次君） 今回の契約金額を見ますと4,364万円という形で出ております。年度当初予算でですね、これについては、債務負担行為が数年間の事業ということで出されておりますが、その債務負担行為の金額は1億4,700万円という形で、今回の契約金額というものが3分の1以下、当初予算で掲げておいた債務負担行為と比べるとですね。

それで、ちょっと気になるのは、契約方法で、随意契約、企画競争という形でされております。

だから、システムの中身と、それから、さまざまなそういったシステム本体の問題と、それと価格とを総合的に勘案してここに決めたということだと思っておりますが、これが、安かろう悪かろうになったらちょっと困るのではないかと。まあ、3分の1の金額というのにはありがたいことではあります。安かろう悪かろうになったら困るだろうと思っておりますが、今回のこの企画競争の中で、まあ、それぞれいろんなところに点をつけて、最終的にここに決められたんだと思っております。価格の配点というのがどれくらいの割合になっておるのでしょうか。

○議長（行重 延昭君） 健康福祉部長。

○健康福祉部長（藤津 典久君） はい、お答えいたします。

企画提案評価はですね、やはり大きく分けて4種類に分けておりますが、それで1,000点満点で、見積価格についてはそのうち300点程度ということで、一番大きなのは機能要件をしっかりと見ていくというふうになっております。

○議長（行重 延昭君） 19番、田中健次議員。

○19番（田中 健次君） ほかのところは700点あって、企画競争、価格の点で300点だと、3割だということであれば、これで、それなりのレベルのものであるということに理解いたしました。

それから、先ほどの市長の提案の中で、行政情報システムの再構築という形で、ホストコンピューター系からサーバー系に移行するという形で、ずっと事業が進められております。この当初予算の債務負担行為などで見ましても、これをひっくるめて、今回出されたのをひっくるめて、今6つの契約をしとるわけですが、その6つの契約を見ますと、日本電気系NECが3つありますけれども、それ以外が、富士ゼロックスシステム、それから、前回の9月議会の最終日に出了ました、これ、健康管理システムは、サンネットという、余

り耳慣れない会社だったんで、私、質問をした覚えがありますが、今回も、そういう意味で、両備システムズという形で、そういうふうな会社になってくるということでいけば、これまで議会が若干、一つの会社に偏るということが、このサーバー系に移行したということで、多少ばらばらになってきたと、こういうふうに理解いたしますが、その辺はどういうふうに執行部のほうは評価をされているのでしょうか。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） このシステムはですね、もともと市役所にホストコンピューターを置きまして、市のほうでそのホストコンピューターの業者とプログラムを組んで実施するという形をとっておりました。

ところがこのホストコンピューターそのものをもう、どの会社もですね、そういう形で提供しないということになりまして、このサーバーシステムへ移行ということで、今回が第4次だったと思うんですけども、漸次といいますか、必要なものから順番にサーバー化をしまいったと、その置き場所が、さっき質問が出ましたけれども、ジャネックス宇宙iDCという形になっておるわけでございます。

やはりそれぞれの業者についてはそれぞれの得意分野というのがあると思います。そういうふうな面で、よりよいものをよりよい形で採用できるということで、非常によいことだというふうに理解をしております。

○議長（行重 延昭君） ほかにありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 以上で、報告第33号を終わります。

議案第88号財産の取得について

○議長（行重 延昭君） 議案第88号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

○市長（松浦 正人君） 議案第88号財産の取得について御説明申し上げます。

本案は防府市のコミュニティFM局であるFMわっしょいが行う難聴取地域解消のための周波数変更に伴い、既に配布済みの緊急告知防災ラジオを置きかえるため、及び新規申込者に配布するため、緊急告知防災ラジオ8,300台を購入しようとするものでございます。

内容につきましては、お手元の参考資料にお示しいたしておりますとおり、株式会社ぶらざFMほか6者により、指名競争入札を行いました結果、株式会社ぶらざFMが落札い

たしましたので、これと契約を締結しようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（行重 延昭君） 本案に対する質疑を求めます。3番、木村議員。

○3番（木村 一彦君） この相手がぷらざFMということで、これはFMラジオのメーカーではありませんよね。こういうメーカーでないところが市にFMラジオを売るということは、結局、このぷらざFMという会社が、メーカーからラジオを仕入れて、それを今度また市に売るということで、まあ悪く言えばですね、利ざやを稼いだというような格好になるんじゃないかならうかと思えます。

で、本来なら、直接このメーカーと市が契約してですね、そこから仕入れるのが妥当じゃないかと思うんですが、その辺、どうなっているのか、御説明をお願いしたいと思えます。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） 今回ぷらざFMというところがとったということについて、原因者、まあ、いわば原因者みたいなところですから、釈然としないものがあるというのは何となくわかりますけれども、普通、製品を買うときにですね、メーカーから直接買うというのは余らないというふうに思っております。何の品物でもですね、流通先を通して購入しているのが実態だというふうに思っております。

今回のことに関して言いますならば、メーカーも含めて、また取り扱っている市内業者にできるだけとってほしいという気持ちもございまして、市内業者も含めて、メーカーも含めて入札をした結果ということで、御理解をいただきたいというふうに思えます。

○議長（行重 延昭君） 18番、松村議員。

○18番（松村 学君） このコミュニティラジオにつきましてはですね、当初、何か8,000万円ぐらい経費がかかるということでしたけども、まあ金額を見ると4,500万円程度ということで、これは予定価格が当初幾らぐらいだったのかということをお聞きしたいです。

そして、今回の、再配布と、そして新規申込者への配布ということですけども、先ほど木村議員がおっしゃいましたけど、まあ、市でやったほうが基本的に、初め、安いんじゃないかなと思ったんですけど、そうじゃないなら、ちょっとその辺の理由を教えてくださいということですね。

だから、要は、業者がやるよりも市でそういったものを配布したほうがいいんじゃないのかということですよ。

例えば、あと個人情報とか、そういった問題はどうなるのか。当然、その再配布する、

このコミュニティFMが配布に携わるということは、今、従来持つておられるラジオの、その持ち主の個人情報、当然そのFMのほうが必要になるわけですね。だから、そういったところでも、市がやるべきだったんじゃないかなというふうに思っているわけですが、その辺について、2点お尋ねいたします。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） まず、予定価格はですね……済みません、非公表だそうでございます。

参考までに前回のラジオが約1台5,000円、今回が約5,400円くらいだっと思うんですけども、そのぐらいになっております。

それから、配布はですね、ふらぎFMがやるわけではありません。ふらぎFMは、ラジオの納入だけでございます。配布は、別途うちのほうでまた発注をいたします。

以上でございます。

○議長（行重 延昭君） 18番、松村議員。

○18番（松村 学君） 配布は市のほうでやるということですけども、これは、じゃあ配布は入ってないわけですね。財産、そのラジオの売り買いだけをやったということですね。配布って書いてあるので、それも含めてのことなのかと思ったんですけど。わかりました。

それと、議会からもですね、私の所属する総務委員会でも田中敏靖委員からも何か、今、時代に合ったそういった防災ラジオを取得すべきじゃないかということで、いろんな提案をさせていただいたんですけど、このラジオは従来とは性能的にはどうなのでしょう。その辺、お尋ねします。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） 候補となる機械が3種類ございました。それで、今、入りにくいというのが、富海が特に入りにくいということなんで、富海の2カ所で実験をいたしました。そうするとですね、現在のものよりも——もちろん当初の発注性能も、現在のものよりもいいものということで発注しておりますけれども、いずれも現在よりはるかに受信状況がいいという確認はいたしております。

あとはそう大きく変わるものはないというふうに思っております。

○議長（行重 延昭君） 10番、三原議員。

○10番（三原 昭治君） 先ほど木村議員の質問の中で、製品は直接メーカーから購入はしないということで、できるだけ地元の方をとっていただきたいという思いからということでしたが、このふらぎFMが仕入れる業者もこの中に入っているということ

でしょうか。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） 入っております。

○議長（行重 延昭君） 10番、三原議員。

○10番（三原 昭治君） これは私の考え方でございます。このぷらざFMも自家で製造販売するわけではないので、やはりこういうメーカーから仕入れるということになるわけでございます。つまり、メーカーに一応見積もりをとって購入するということになると思うんですが、何かこの、メーカーより16万6,000円安いというのは大変疑問に感じているところでございますが、そういう点については市としては疑問は感じられませんでしたか。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） 1種類についてそういうことであれば、甚だ問題があるかなというふうには思いますけれども、これ3種類の機械を比較して、比較してというか、入札の対象にしておりますので、その点につきましては、特に何も思っておりません。

○議長（行重 延昭君） 10番、三原議員。

○10番（三原 昭治君） ちょっと3種類という、済みません、意味がよくわかりませんので。ちょっと具体的に教えていただけますか。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） 今、これの、こういうラジオをつくっているメーカーがですね、私どもが把握している範囲では3社がございます。で、その3社の3機種を対象にですね、今回、入札を実施をいたしております。

もちろん、ほかのでもいいんですけれども、私どもが、さっき、実験したと言いましたけれども、範囲内では3機種というふうに認識をいたしております。

○議長（行重 延昭君） 10番、三原議員。

○10番（三原 昭治君） じゃ、その3機種ですが、先ほど、ぷらざFMとぷらざFMが仕入れるメーカーの機種は一緒ということですね。

○議長（行重 延昭君） 総務部長。

○総務部長（吉川 祐司君） はい、ですから、その3機種のうちの1機種ということですよ。

○10番（三原 昭治君） 同じものですよ。

○総務部長（吉川 祐司君） そうですよ。だから競合はしてますよ。同じ機種で、それぞれが別の会社の別の機種を出しておられますけど、その3つのうちのどれかになってい

ると。たまたまかどうかわかりませんが、ということです。

つまり、ぷらざFMが納入される機種と、それから、同じそのメーカーがですね、この入札には参加しておられるということになります。

○議長（行重 延昭君） 10番、三原議員。

○10番（三原 昭治君） 遠回りで話がよくあれ……。要するに、同じ機種ということでもよろしいですね。

○議長（行重 延昭君） 総務部長、はっきり言ってください。

○総務部長（吉川 祐司君） 同じ機種と思います。はい。

○議長（行重 延昭君） いいですか。ほかにありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 質疑を終結してお諮りいたします。

本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。10番、三原議員。

○10番（三原 昭治君） 同案件につきまして、反対の立場で討論させていただきます。

どう考えても、ぷらざFMが仕入れるに当たっては、その仕入元にやはりそういう値段的なものと見積もりを出すはずでございます。それがこういうふうな形で約16万円低くなるということは、私の頭では考えることが大変難しゅうございます。よって、同案件には反対の立場で討論させていただきました。

○議長（行重 延昭君） 19番、田中健次議員。

○19番（田中 健次君） この議案については賛成をいたします。

総務部長の答弁にありましたように、メーカーのほうは3社あって、市内の業者、まあ、あるいは周南の業者かもしれませんが、それが、それぞれのメーカーのものを入札をかけたという形でありますので、3社が競合するということは、当然、この形ではあろうと思えます。

結果的にぷらざFMがこれを落札したというところについては、いささか釈然としないということを感じますが、今のような状況の中では、特にこれを否決、反対する理由はなからうというふうを考えて賛成をいたします。

○議長（行重 延昭君） ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 討論を終結してお諮りいたします。

本案については、反対の意見もありますので、起立による採決といたします。
議案第 88 号について、これを可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

○議長（行重 延昭君） はい、起立多数でございます。よって、議案第 88 号については、原案のとおり可決されました。

議案第 89 号非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等中改正について

議案第 91 号平成 26 年度防府市一般会計補正予算（第 6 号）

議案第 92 号平成 26 年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第 2 号）

議案第 93 号平成 26 年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）

議案第 94 号平成 26 年度防府市索道事業特別会計補正予算（第 1 号）

議案第 95 号平成 26 年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第 1 号）

議案第 96 号平成 26 年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第 2 号）

議案第 97 号平成 26 年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）

議案第 98 号平成 26 年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）

○議長（行重 延昭君） 議案第 89 号及び議案第 91 号から議案第 98 号までの 9 議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

○市長（松浦 正人君） 議案第 89 号非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等中改正について御説明申し上げます。

本案は職員等の給与の改定についてお願いするものでございます。

改正の内容につきましてはお手元の参考資料にお示ししておるとおりでございますが、人事院の国家公務員給与の改定の勧告に準じ、一般職の職員の今年度分の給与につきまして、平均 0.3% の給料月額を引き上げを本年 4 月 1 日にさかのぼり適用するもの、本年 12 月に支給する勤勉手当の支給割合を 0.15 月分増額するもの並びに議員、市長等特別職及び教育長の本年 12 月に支給する期末手当の支給割合につきまして、職員の勤勉手当の改定に伴い改正するものでございます。

なおこの改正に伴う所要額につきましては、別途補正予算をお願いしております。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

○議長（行重 延昭君） 副市長。

〔副市長 中村 隆君 登壇〕

○副市長（中村 隆君） 続きまして補正予算の内容を御説明申し上げます。

最初に、議案第91号平成26年度防府市一般会計予算（第6号）について御説明を申し上げます。

まず、40ページの給与費明細書の補正をお開きください。

ただいま議案第89号で提出いたしております「非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等改正について」にかかわる本市職員等の給与等の改定並びに職員数の変動等に伴います給料、職員手当、共済費等の補正につきまして、40ページでは特別職の期末手当及び共済費等の補正を計上いたすとともに、41ページから42ページにおきましては、一般職にかかわります給料、職員手当及び共済費等の補正の総額及び増減額の明細を計上いたしております。

また、補正につきましては、6ページから39ページまでの各費目に振り分けておりますこと申し上げ、以下、これら給与関係費以外の補正につきまして御説明を申し上げます。

4ページの第2表債務負担行為補正をお開きください。

債務負担行為の補正といたしまして、デマンドタクシー運行業務委託につきまして、平成27年度までの債務負担行為を設定するものでございます。

次に6ページをお願いいたします。

6ページ下段から9ページ上段までの2款総務費1項総務管理費1目一般管理費につきましては、9ページ上段の社会福祉課管理経費におきまして、先ほど行政報告でも市長が報告をいたしましたように、平成25年9月5日に本市を被告として提訴されました、「生活保護費返還請求事件」につきまして、本市の勝訴が確定したことに伴います応訴委託料を計上いたしております。

次に、36ページ中段の10款教育費4項社会教育費1目社会教育総務費の文化・芸術団体育成事業につきましては、今年度、全国大会に出場された中関小学校、桑山中学校、防府西高等学校の吹奏楽部によります「響け！防府ハーモニー全国大会出場記念コンサート」の開催経費に対します実行委員会への補助金を計上いたしております。

最後に38ページ下段の14款予備費につきましては、今回の補正の収支をいたしまして、補正後の予備費を3億8,396万3,000円といたしております。

それでは続きまして、議案第92号から議案第98号までの7議案につきまして、一括して御説明申し上げます。

まず1ページの議案第92号平成26年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）、次に9ページの議案第93号平成26年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第

4号)、19ページの議案第94号平成26年度防府市索道事業特別会計補正予算(第1号)、29ページの議案第95号平成26年度防府市青果市場事業特別会計補正予算(第1号)、39ページの議案第96号平成26年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算(第2号)、45ページの議案第97号平成26年度防府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)及び57ページの議案第98号平成26年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)の計7会計につきましては、いずれも議案第89号で提出をいたしております、職員の給料改定に伴います給料、職員手当、共済費の補正等をいたすとともに、繰入金等の調整をいたしているものでございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

○議長(行重 延昭君) ただいまの補足説明に対し、一括して質疑を求めます。18番、松村議員。

○18番(松村 学君) 4ページでございます。デマンドタクシー運行業務委託ということで、1年間ほど予算が300万円ほどついております。3点ほど質問いたします。

この300万円は今、モデル地域が3自治会ありますので、3自治会分掛ける100で300万円ということなのかということ。で、この金額が月何便に相当するのかということですね。これが1点目。

2点目が、住民、いわば利用者と事業者の負担割合というのは年度ベースで大体どれぐらい、何%ずつになってくるのかということ。で、料金は何ぼになるのかということですね。

そして、この委託先はタクシー会社のみなのか、そうではないのか。

お尋ねいたします。

○議長(行重 延昭君) 総合政策部長。

○総合政策部長(持溝 秀昭君) ただいまのデマンド交通に対します債務負担行為について、御答弁申し上げます。まず地区はどこかということですが、これにつきましては3地区とも協議は進めておりますが、今回、対象になりますのは、大道の切畑地区1カ所でございます。

これは先日、公共交通会議というものを開催しまして、そこで内容等、一応了承をいただいたものでございます。

それから利用者あるいは事業者の負担ということでございますが、今、この承認された内容ですが、運賃につきましては、1回その利用者が乗るのに200円を今想定しております。ただし、体の不自由な方あるいは中学生、こういった方については、半額を今検討しているところでございます。

それと、これにつきましては運行回数的なものは週に3便、月水金です。週に3回運行するというので、その運行ダイヤは1日に4便でございます、午前が2便、午後が2便、午前便は、各申し込まれました自宅からJRの大道駅まで、これが午前、2便ほどあります。で、午後はJRの大道駅からそれぞれの自宅へタクシーで帰っていただくということで、普通のセダン型のタクシーを想定しております。

それと、委託先は今、入札を検討しております、一応市内のタクシー事業者を予定しております。これも公共交通会議の中で、そういったことでよろしいということで、今了承いただいておりますが、この運行をするためには、資格が必要となります。

これは現在持っている方も当然対象ですけれども、今後取るという方も対象にしておりますので、一応今、市内のタクシー事業者を対象として入札をする予定でございます。

以上でございます。

○議長（行重 延昭君） 18番、松村議員。

○18番（松村 学君） では確認でございますが、これは大道、切畑のみの予算ということでございます。で、残りは富海と小野のほうでございます。

これにつきましては、来年度またその話し合いが決まり次第、まあ予算化する可能性はあるというふうに今、この場では思っちゃってよろしいんですか。大分進んでいると思えますけど、その余地というのは、来年度どれくらい見とるんかというのをちょっと御答弁ください。

○議長（行重 延昭君） 総合政策部長。

○総合政策部長（持溝 秀昭君） 今の質問でございますが、最初の分についてはそのとおりでございます、来年度の予算化につきましては、今、富海地区と小野地区、それぞれ協議はしておりますが、まだ具体的にこういう方法でということまで話が詰まっております。ただ、事務局としては、鋭意その話を詰めてまいりまして、早い時期に予算化して動けるようにしたいと考えております。

それと先ほどのところでちょっと私、言い間違えたかもしれませんけれど、通常運賃は一般の方で200円でございます。で、障害の方は半額になりますけれど、小学生未満は無料です。というのは小学生の方は半額になるということになっておりますので、ちょっと私が言い間違いました。再度言いますと、運賃は200円ですけれど、障害の方は半額、それから小学生未満の方は無料ということでございます。失礼しました。

○議長（行重 延昭君） ほかにありませんか。3番、木村議員。

○3番（木村 一彦君） 大道の運行ですけど、これ1回200円を利用者からいただく

ということですが、大体この債務負担行為を立てるときに、利用者からの運賃収入をどのぐらい見込んでおられるのか、想定しておられるのか、まあ金額というよりもむしろ人数ですね、これ、どのぐらい想定、今、これわからないと思います。これからやるんでわからないんですが、今時点でどの程度想定しているんですか。

○議長（行重 延昭君） 総合政策部長。

○総合政策部長（持溝 秀昭君） はい、予算についてはどこまで詳しくお話しできるかというのは難しいところです。というのが、今から入札をかけますので、入りと出が全てわかってしまいますと、入札金額がわかってしまいますので、ちょっとそこは余り詳しくはお話しはできないんですけど、一応今その委託料の額は国土交通省が平均的な経費率というのを出示しております。

これで計算しておりまして、それに実際の便数を掛けておりますが、その便数を言ってしまうと内訳がわかってしまいますので、できたら今回の入札が終わるまでは、ちょっと資料としては御勘弁いただきたいと思います。入札後はですね、その計画は幾らでも開示できますので。申しわけございません。

○議長（行重 延昭君） ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 質疑を終結してお諮りいたします。

ただいま議題となっております9議案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、一括して討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 討論を終結してお諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第89号及び議案第91号から議案第98号までの9議案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第89号及び議案第91号から議案第98号までの9議案については、原案のとおり可決されました。

議案第90号防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について

○議長（行重 延昭君） 議案第90号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

○市長（松浦 正人君） 議案第90号防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について御説明申し上げます。

本案は非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部が改正されたことに伴い、これに準じて所要の改正を行うものでございます。

改正の内容につきましては、児童扶養手当法の一部が改正され、児童扶養手当の支給要件及び支給制限に関する規定が見直されたことに伴い、児童扶養手当と非常勤消防団員等に係る損害補償との調整について規定を整備するものでございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

○議長（行重 延昭君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 質疑を終結してお諮りいたします。

本案については、委員会付託を省略したいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 討論を終結して、お諮りいたします。

本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第90号については、原案のとおり可決されました。

○議長（行重 延昭君） 以上で、今期臨時会に付議された案件は全て議了いたしました。これをもちまして、平成26年第5回防府市議会臨時会を閉会いたします。お疲れでございました。

午前10時52分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成26年11月25日

防府市議会議長 行 重 延 昭

防府市議会議員 田 中 健 次

防府市議会議員 山 下 和 明